

「第31期パワフル AOMORI ! 創造塾」

第1回 令和元年7月20日・21日

パワフル AOMORI ! 創造塾は、新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成することを目標とした事業です。参加者は県内で活躍する（これから活躍しようとしている）意欲ある20代から40代のみなさんが塾生となり学んでいます。

全4回の講座のうち、これまでに第1回と第2回が終了しました。その様子をお知らせします。

映画「笑えれば」上映会

第1回講座は、映画「笑えれば」の上映から開始しました。これは、映画「らくだ銀座」を制作する監督や脚本家、それに喜びややりがいをもって協力する地域の人たちの様子を描いたドキュメンタリーです。様々な困難をどう乗り越えたか、そして乗り越えた喜びが見るものの共感を誘います。

そして、この映画「笑えれば」の主人公、映画監督の林 弘樹氏が、第31期パワフル AOMORI ! 創造塾第1回の講師です。



「オモイを伝え・共有する」映画づくりワークショップ

20日の午後から21日の昼まで、林監督によるワークショップを開催しました。

前段の講義での、『答え』が一つではない時代の中で、『意味の喪失』と向き合う個人だからこそ『創造的』であることが求められているので、より良い人生・未来のために『あたらしい』を創り出す力 = 『創造的な活動力』を発動していきたい。」という力強いメッセージは塾生の心を強く打ちました。

その後は、班ごとにタブレット端末による短編



映画作りワークショップが始まりました。表現することの難しさを感じたり、撮影の技術などを学んだりしたこともさることながら、映画作りの3大原則「話し合う」「力を合わせる」「諦めない」はこれから地域活動に取り組もうとしている塾生に、最も重要な学びとなりました。最後の上映会では作品賞や主演賞などの各賞も発表され、第31期の門出にふさわしい盛り上がった講座となりました。